


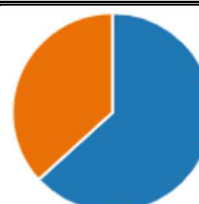





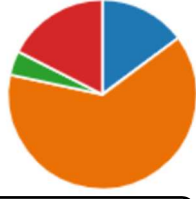
202202 実施 ICT 利活用保護者向けアンケートまとめ

- 実施期間：1/26(水)～2/10(木) ※1/26(水)、2/7(月)にマチコミメールにて回答依頼
- 回答状況

学年 \ 組	1組	2組	3組	4組	5組	6組	7組	8組	計	総回答数
1学年(47期生)	18	16	24	13	17	17	22	18	145	337
2学年(46期生)	11	19	15	15	9	14	10	8	101	
3学年(45期生)	14	13	16	11	7	8	5	17	91	

3. アンケートの状況

設問	
本校が ICT 利活用授業研究推進校として、ICT を効果的に活用した授業や環境の整備に取り組んでいることは知っていますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● 知っている 265 ● 知らない 72 <p>知っている 79% 認知度は高い</p>
学習活動などの場面において、お子様は ICT を効果的に活用できていると思いますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● とても思う 36 ● 思う 182 ● 思わない 16 ● どちらともいえない 103 <p>とても思う+思う 65%</p>
ICT を活用した教育活動により、お子様はスマートフォン等 ICT 機器を適切に使用できるようになっていると思いますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● とても思う 67 ● 思う 194 ● 思わない 13 ● どちらともいえない 63 <p>とても思う+思う 78%</p>
お子様のスマートフォン・PC 等 ICT 機器の適切な利用に関してご家庭で話し合ったことはありますか。	 <ul style="list-style-type: none"> ● ある 213 ● ない 124 <p>ない 37% 意外と多い</p>

<p>お子様がスマートフォン等の情報端末を適切に使用する上で、ご家庭でルールを設けていますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 設けている 107 ● 設けていない 119 ● どちらともいえない 111 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">すべて同じ割合</div>	
<p>ICT を活用することで、お子様の授業内容の理解が深まっていると思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● とても思う 14 ● 思う 131 ● 思わない 29 ● どちらともいえない 163 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">とても思う+思う 43%</div>	
<p>ICT を活用することで、お子様の思考力・判断力・表現力等が高まったと思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● とても思う 14 ● 思う 91 ● 思わない 52 ● どちらともいえない 180 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">とても思う+思う 31%</div>	
<p>ICT を用いた連絡や課題のやり取りを円滑に行うことができていると思いますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● とても思う 50 ● 思う 214 ● 思わない 14 ● どちらともいえない 59 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;">とても思う+思う 79% マチコミ等連絡手段が定着している</div>	

- 一人1台 PC・タブレット端末が導入された場合、どのように活用してほしいか要望があればお聞かせください。(抜粋)



オンライン・リモート授業(16件)
卒業後にも役立つスキルの習得 (8件)
教材の電子化 (教材の持ち運び・荷物削減) (4件)
課題提出状況・学習状況を保護者に共有 (4件)
学習のみに利用・制限 (3件)


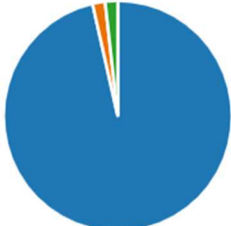
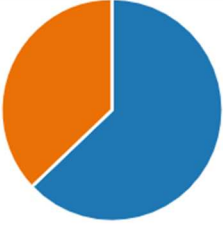
情報系の資格取得（２件）
個に応じた指導（２件）
タイピング（２件）
プログラミング（２件）
課題の提出（２件）
いろんなツールを使いこなせる活用をしてほしい
活用して欲しい要望とは少し違いますが、１人１台 PC、タブレット端末の導入は、必要だと思います。携帯だと画面が小さく字が見づらいと子供から聞きました。
スマホではやりにくい、見にくいので導入是非してほしい
オンライン授業などで顔をオフにしていると、授業をしっかり受けていなくてもわからないこともあると思うので、顔を映し出す方がいいと思う。
タブレットではなく PC を導入してほしい。基本からレポート作成、プレゼンできるように。
リモートとかになった場合、スムーズにそれが活用できるようになればいいと思う。
家で課題ができるように常に持ち帰る事が出来たらいい
子供たちは大半が使い方に慣れてると思います。なので、もっと先の使い方（コロナ禍での早期対応や、細かな連絡）でも利用して欲しいと思いました。
中学のように普通に使えれば良い
登校日を削減した授業、課題等のタブレット対応や自主学習用のコンテンツ充実
受け身の情報共有だけでなく、能動的に活用できる指導を希望しています。
幅広く利用できれば。先生方も自由な発想で活用案を発言できるよう、教育委員会にはお願いしたいです。
生徒間での勉学の向上と担当教諭との指導及び意見交換
ICT を大学等での使用を視野に入れ、作成・発表・評価などをして利用頻度をあげる
自身で所有している物と同様に管理し、学校専用で使用して使い分ける。
今の子供は使い慣れているのでノートで覚えるより PC やタブレットの方が良いかと思います。先生方が分かりやすく、生徒のレベルに合わせてやってくれたら助かります。
大いに学習に活用できるように制限も配慮して与えてほしい。カメラ導入で授業態度の指摘をすべき。
学校の Wi-Fi は弱く使えないとのこと。全員が速度を気にしないで使える容量でお願いしたいです。
WiFi の環境は良くしてほしい。課題を家でやる場合持ち出しは厳しいかと思います
スマホは文字も小さい為疲れると思うのでタブレットにしてもらいたい。
セキュリティの強化
荒天が予想される時にオンライン授業にする
故障や紛失などの対応をしっかりとしてほしい。
もし導入されたなら最大限に活かしてトラブルの無いように活用して欲しい。
何処にいても、どんな状況でも勉強ができれば良い。ネット環境を含め、WiFi ある無しに関わらず。

- ICT 利活用授業についてご意見・ご感想をお聞かせください。（抜粋）



肯定的な意見（23 件）
先生とクラス勢員が ICT 授業を通してコミュニケーションを取りながらの授業を行えば良いのかと思います。
どの授業でも ICT を活用した授業だと、もっといいと思う。今の子はゲーム感覚で覚えられると思うので。
コロナ禍でなければ利用状況を実際に見てみたかった。（3 件）
子供の話しでは、それは特別な事でもなく、他の高校でも出来るような事ではないかと。
コロナ事由発生時だけでなく、教師の方の時間の有効性も含め、積極的に活用した方が良い。
日頃の学校教育に感謝申し上げます。ICT の導入が、これからの子供たちには必要不可欠になる時代に、学校での導入はとても助かり役に立つ物だと思います。先生方の授業活用としても、より高い評価が得られますよう、これからも願っております。
課題の提出が今日中という形なので、時間に余裕があるはずなのに結局スマホいじったりして 24 時ギリギリになります。もう少しうまく出来るといいのですが…。
早く環境の整備が整い実現するといいなと思います。
ICT で調べれば、すぐに答えがわかるのもいい事だと思うが、頭で深く考えたり、悩んだりする事も大事だと思うので、その辺のバランスを考慮して、授業を進めて頂けるといいと思う。
今回のような感染症の蔓延が懸念されるような事態等が起きたときは、速やかにオンライン授業に切り替えてもらおうと安心できる。
時代だからいいのかもしれないけど益々会話や意見考えがなくなりそうで心配です。やっぱり書いて話してが人間だと思う。便利になる分、人間らしさが失われる気がします。
リモートワークが広がる中、そこでのマナーなど学べるよう、リモート学習にも最低限のマナーは課してほしい。
目と姿勢にも気を配り、始めと終わりに城山の山の景色見てから始めるとか最後に姿勢改善体操取り入れるとか、トピックスで日頃の俺の一言、や私の一言、と生徒の声、又先生のメッセージをちょっと入れる等如何でしょうか？以上
将来就職や進学を見据えた最低限の技能は習得してほしい。通常時にも病気等で欠席する場合も、オンラインで授業に参加できる環境を整えてもらいたい。
ICT を活用することには賛成だが、初期段階でブラインドタッチができるくらいまでのスキルを身につけてから利用して欲しい。
先生方にも ICT ならではの授業を期待します。課題を出して終わりという授業は困ります。
オンライン授業が苦手です。オンラインだと授業が始まるのを見届けられず、結果として受けていない、参加していないなどの事実を知ることが多く、親子のコミュニケーションがうまくとれないことに繋がる。

便利でとても良いと思うが、きちんと有効利用するためには子ども本人の学習意欲がなければ元もこうもないと、少し残念な思いもある。
登校後直ぐの臨時休校など無駄な時間を無くし オンライン授業に踏み切る勇気と実行力を学校に希望します。
学校での ICT 活用は一方通行で偏った使い方になっているように思います。生徒からの発信、複数でのやり取りを増やして欲しい。スマホだけではなく、いろんな端末を利用できるといい。
卒業後就職などでも必要な知識、経験となると思います。(もうすでにやっていたいっているかも知れませんが)ネットワークや機器の繋がり方、役割りなども教えていただけたら、更なる貴重な経験になると思い、希望します。
音声だけでなく、対面授業にしてほしい
現状個人の携帯を使用して ICT 授業をしていますが、携帯だと画面の小ささがきになります。携帯で課題を作成していたりするのを見ると、やりにくそうです。ICT 授業の推進校に指定されると掲げるのであれば、個人の携帯ではなく一人一台の PC やタブレットの支給があつていいのではないのでしょうか。
携帯の画面だと小さい様感じる。(2 件)
学校の WiFi の入りが悪く、自分の使えるギガが減ってしまうと言っていましたので、学校での WiFi 環境を、もう少し整えていただきたいです。(7 件)
そもそも ICT という言葉をいま知りました。もっと詳しく説明をしりたい。(4 件)

<p>ご家庭において、オンライン授業でお子様可以使用できる端末(パソコン・タブレット)についてお聞かせください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 生徒本人が使用できるパソコンまたはタブレット端末がある。 87 ● 生徒本人が使用できるパソコンがある。 71 ● 生徒本人が使用できるタブレット端末がある。 54 ● 生徒本人が使用できる端末(パソコン・タブレット)はない。 125  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>生徒本人が使用できる端末はない 37%</p> </div>
<p>ご家庭のネット環境について、オンライン授業でお子様使用している回線を教えてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● 自宅にネット環境がある。(wifi含む) 325 ● モバイルルーターがある。 6 ● 携帯端末の回線のみ(自宅にwifiはない) 6 
<p>ご家庭の印刷環境について、授業で使用するプリント等を印刷できるプリンターなどはありますか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● ある 212 ● ない 125  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; text-align: center; margin-top: 10px;"> <p>印刷環境がない 37%</p> </div>



- ご家庭でのオンライン授業で、準備から実施にかけて大変だったことはありますか。(抜粋)



機器の準備と費用 (7件)
特に問題なし (3件)
携帯からも受けれるので、親としては問題ありませんでした。が、携帯の画面では小さいかなと思う内容の時もありそうでした。(3件)
wi-fi 環境 (10件)
本人が完璧に理解できているのかが心配だった。
顔出しする状態でのオンライン希望。zoom 等。録画機能をつけきちんと管理した方が良い。
家庭科の裁縫の準備など、実習を含む授業については、オンラインではなかなか難しいと思う。
起きない
場所の確保 (4件)
高校生が3人いるのでみんながオンライン学習だとパソコンなどの環境わ、用意しても結局スマートフォンが楽でそっちを、使っています。
アプリの設定や操作方法
だらける

- 現在までのオンライン授業に関するご意見、ご感想をお聞かせください。(抜粋)



パソコン、タブレットが無い為スマホの画面での授業は目が疲れるらしいです。オンライン授業が続く用ならばタブレットを用意しなくてはいけないかな。と考えています。(3件)
肯定的な意見(35件)
集中していない、できない、ゲームをしている(24件)
身になっていない(2件)
質問・発言しにくい(6件)
授業の遅れ、理解度の低下が心配(12件)
顔出ししないせいか、先生からの質問に即座に答えられなかったりすることが見受けられたので、顔出しさせた方がいいのでは？制服着用で顔出しさせることにより、多少なりとも生活にメリハリがつくと思うので。(18件)
何度か近くで拝聴、又は同室にて視聴する機会がありましたが、音声(声)が小さい時がありました。進み具合を把握してないまま始める教師もいらっしゃいました。しかし、全体的には解りやすく安定してると思います。何より先生方の見えない所での苦労や様々な工夫が垣間見れ、子供たちへの温かい愛情すら伝わり、むしろ安心しております。
プライバシーの問題もあるのかもしれませんが、子どもたちの顔は映る方が良いですね。受けているか正確に判断するには。。。現状は難しいかもしれませんが。。。そんな中でオンライン授業を実施して下さった事に対して、とても感謝しています。登校させたい気持ちと不安な気持ちの入り交じる2年間でした。
準備も大変と思いますが、手書きのものより印刷、パワーポイントのほうがオンラインには向いている気がします。また、急なオンラインの際教科書が手元になかったりするので緊急帰宅時に声かけをお願いしたいです。
可能ならオンラインでは無く対面授業を望みます。
授業を受けないとわからないような提出物があると良いと思います。
リビングでオンラインをするので不便
イメージとは違ってました。生徒全員の顔がずっと見れるわけではないようで…やはり1回授業見てみたいです。
先生の出欠確認を聞くことがありますが、何度呼ばれても返事がかえってこない場合は欠席扱いですか？オンラインでの決まりごとがあれば教えてほしいです。
陽性者が出てからオンライン授業にする判断が遅いと感じた。ICTを推進するならその日暮らしの判断では無く、今週いっぱいオンライン授業にします！くらいの判断をしても問題ないのでは？と思います
先生の声が小さく聞こえない、こちらの質問に対して先生気づいてもらえない、等の不便があり、対面授業よりわかりづらい事が多かったようです(6件)
コロナになり直ぐにオンラインが活用されると思っていたが、スピードさにかけていた気がする
全体でオンラインにする以外に、個別でオンラインも選択できれば良いと思う。
出席確認に時間がかかってしまって授業が短くなってしまつと子供から聞きました。スムーズに出欠確認が出来る方法があればと思います。
配布資料はエクセル送信又は、PDFでエクセル貼り付けて、デジタル解答でいいのでは？

4. アンケートを受けての今後の展望

【ICT 利活用授業について】

- 教員研修の実施や授業のノウハウの共有を今後も継続して行い、授業の質を確保する。
- chromebook の積極的な有効活用ができるよう引き続き ICT 利活用推進チームを中心に研究推進を行う。

【オンライン授業について】

- 授業をスマートフォンの小さい画面で受けることについて、来年度入学の生徒は一人一台端末の導入で対応できるが、2年生と3年生に関しては対策を講じる必要がある。
- オンライン授業を GoogleMeet で行う場合、生徒のカメラも ON にさせるなど、オンライン授業におけるルールの策定を今後検討する。
- 出席確認について、時間がかからず全教員で統一して行う方法を検討する。
- 課題の質的向上(授業に参加しなければ取り組めない等)および提出期限の統一(例えば、授業実施後の 18:00 締切)

【環境について】

- 生徒の自宅のネットワーク環境に差があるが、学習に影響が出ないように対策を講じる。
- 一人一台端末を適切に活用、管理、運用するために、端末使用に関するルールを策定する。
- 資料等の電子化を推進。
- 校内の wifi 環境の改善を県教委へ要望および新校開校に伴う環境整備で充実を図る。

【その他】

- 日々の授業を中心とした「ICT 利活用授業」の取り組みを学校ホームページに継続的に掲載する等、情報発信の充実を図る。

【まとめ】

今回、新たに“保護者向けアンケート”を実施し、多くの回答を得た。ICT 利活用の取組や、オンライン授業について保護者の声から課題や改善点を把握することができた。それらを踏まえ、現時点での本校における課題等を校内で共有・協議し、課題の解決に向けた取り組みを進めていく。

次年度から3年間、県教育委員会より「ICT 利活用授業研究推進校」、令和5年度からは相模原総合高等学校との再編・統合および「プログラミング教育研究推進校」として研究を進めることになっている。今後は年2回の ICT 利活用保護者向けアンケートや教職員アンケート、生徒による授業評価を実施し、比較・検討を行うことで、ICT 利活用やプログラミング教育を踏まえた授業を中心とした教育活動の充実を図り、これからの時代に求められる情報活用能力の育成をプログラミング的思考を踏まえ、各教科、総合的な探究の時間、LHR 等の教育活動を通じて、学校全体で組織的に育成をする。